

財産目録
令和6年03月31日現在

別紙4

法人：社会福祉法人 横浜市泉区社会福祉協議会
事業：法人全体

1 / 2
(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金		—		—	—	32,186,770
現金	現金手許有高	—	運転資金として	—	—	13,800
預貯金	横浜信用金庫いずみ中央支店	—	運転資金として	—	—	32,172,970
事業未収金		—	権利擁護	—	—	67,240
未収金		—	自動車税還付金他	—	—	5,756
未収収益		—	拠点印刷機利用料	—	—	26,945
立替金		—		—	—	16,199
前払金		—	あんしんセンター貸金庫賃借料	—	—	22,000
前払費用		—	令和6年度社協の保険他	—	—	220,468
仮払金		—		—	—	0
流動資産合計						32,545,378
2 固定資産						
(1) 基本財産						
定期預金		—		—	—	3,000,000
基本財産特定預金	JA横浜和泉支店	—		—	—	3,000,000
基本財産合計						3,000,000
(2) その他の固定資産						
構築物	スライド式書棚	—	保存文書管理用として	340,725	340,724	1
車輛運搬具	軽自動車（会車）	—	利用者訪問用として	1,577,862	164,360	1,413,502
器具及び備品	金庫 他	—	業務用として	7,571,897	4,429,413	3,142,484
福祉基金積立資産		—		—	—	58,000,000
定額貯金（福祉基金ゆうちょ）④	ゆうちょ銀行	—		—	—	13,000,000
政府保証債（日本高速道路債）	三菱UFJモルガンスタンレー証券	—		—	—	35,000,000
247回神奈川県公募公債	みずほ証券株式会社	—		—	—	10,000,000
差入保証金	ホンダフリード他	—	車輛駐車場保証料	—	—	15,120
その他の固定資産		—		—	—	8,630
リサイクル料預け金		—		—	—	8,630
その他の固定資産合計						62,579,737
固定資産合計						65,579,737
資産合計						98,125,115
II 負債の部						
1 流動負債						
事業未払金	非常勤職員人件費、消費税他	—		—	—	4,669,890
その他の未払金	補助金返還金他	—		—	—	434,398
預り金		—		—	—	0
流動負債合計						5,104,288
固定負債合計						0
負債合計						5,104,288
差引純資産						93,020,827

財産目録
令和6年03月31日現在

法人：社会福祉法人 横浜市泉区社会福祉協議会
事業：法人全体

2 / 2
(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
---------	--------	------	-------	------	---------	---------

(記載上の留意事項)

- ・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- ・同一の科目について控除対象財産に該当し得るものと、該当し得ないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- ・科目を分けて記載した場合は、小計欄を設けて、「貸借対照表価額」欄と一致させる。
- ・「使用目的等」欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産の使用目的を簡潔に記載する。
なお、負債については、「使用目的等」欄の記載を要しない。
- ・「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意する。
- ・建物についてのみ「取得年度」欄を記載する。
- ・減価償却資産（有形固定資産に限る）については、「減価償却累計額」欄に記載する。なお、減価償却累計額には、減損損失累計額を含むものとする。
また、ソフトウェアについては、取得価額から貸借対照表価額を控除して得た額を「減価償却累計額」欄に記載する。
- ・車輛運搬具の〇〇には会社名と車種を記載すること。車輛番号は任意記載とする。
- ・預金に関する口座番号は任意記載とする。